

CAD 基礎 (建築系)(Basic CAD Practice (Architectural Theme))						
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担 当	
土木建築	必修	3 年前	1	演習	劉懋	
【授業の概要】 建築設計図を AutoCAD を用いて負担感なく自由に作成できるようになることを目的とし 演習をすすめる。演習の題材として、2 年次の工学デザイン基礎 II で自ら設計した複合施設（住居＋商店）の図面を用いる。						
【授業の進め方】 作図方法が分からない時に自由に質問し、その場で解決しながら演習をすすめる。 授業内容を確実に身につけるために、予習復習が必須である。						
【授業の概要】		【授業項目】		【内 容】		
1 回		演習課題 1 課題の説明と作図上の注意		課題の主旨説明と図面の用紙の大きさや縮尺、レイヤ構成に関する説明。[学習シート 01]		
2 回		AutoCAD の基本操作①		演習 [学習シート 02]		
3 回		AutoCAD の基本操作②		演習 [学習シート 03]		
4 回		AutoCAD の基本操作③		演習 [学習シート 04]		
5 回		1 階平面図		演習 [学習シート 05]		
6 回		1 階平面図		演習 [学習シート 06]		
7 回		2 階平面図		演習 [学習シート 07]		
8 回		中間試験		単純な構造物の平面図、立面図を目標時間内に作図できることを確認する。		
9 回		2 階平面図		演習 [学習シート 08]		
10 回		3 階平面図		第 2 課題の 3 次元作図機能の解説。[学習シート 09]		
11 回		立面図		演習問題 1[学習シート 10]		
12 回		立面図		演習問題 2[学習シート 11]		
13 回		断面図		演習問題 3[学習シート 12]		
14 回		断面図		演習問題 4[学習シート 13]		
		期末試験		無し		
15 回		解答返却など		採点基準等解説。未完成課題の完成。		
【到達目標】		AutoCAD を用いて建築物設計に必要な平面図、立面図、断面図を適切な時間内で作成できることを目標とする。				
【徳山高専学習・教育目標】			A1		【J A B E E 基準】 1(2)d-1,2.1(1) ②	
【評価法】		1) A : 授業時の課題、B : 中間試験、C : 通期演習課題（全て 100 点満点）で評価する。 2) 最終評価点の算出方法 最終評価点 = A * 0.3 + B * 0.2 + C * 0.5				
【テキスト】		オートデスク(株) Autodesk AutoCAD2014 公式トレーニングガイド				
【関連科目】		工学デザイン基礎 I、工学デザイン基礎 II、情報処理（2 年）、CAD 応用（建築系）				
【成績欄】		前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】 学年末成績 【 】